

鷹ノ巣山ブナ・モミ希少個体群保護林 [瀬戸内森林計画区]

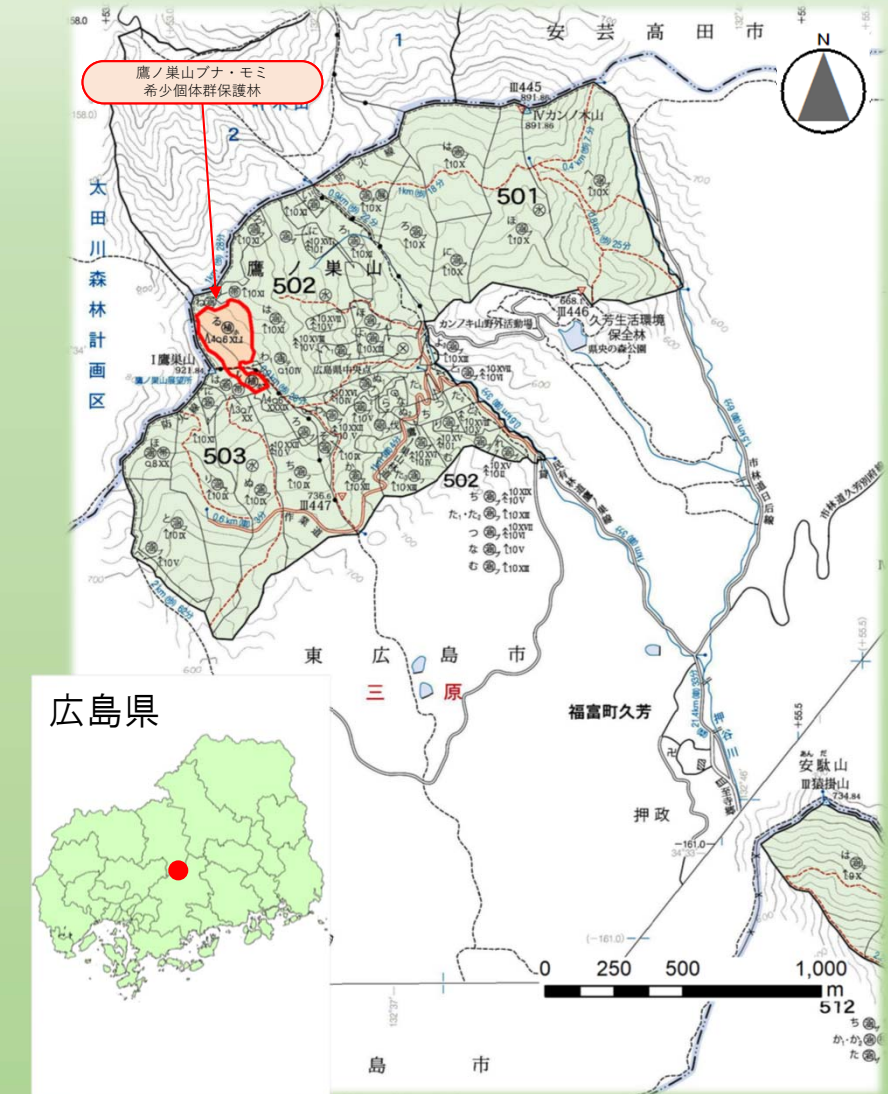
管轄森林管理局・署	近畿中国森林管理局・広島森林管理署
所在地・面積	広島県東広島市 ・ 4.04ha
設定年	平成2年
設定目的 (保護対象種)	瀬戸内海地方における優れた天然林の保護のため。 (保護対象種：ブナ、モミ)



モニタリング調査の概要

実施年度	令和2年度
調査項目	森林タイプの分布等調査、樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、山火事等災害発生状況調査、病虫害・鳥獣害・気象害発生状況調査、保護対象種生育状況調査、利活用実態調査、管理体制実態調査
結果概要	保護林内は病虫害・鳥獣害・気象害等の発生は確認されず、ブナ・モミ個体群の存続が可能な森林環境であると考えられる。ただし、周辺地域はニホンジカの生息密度が高い地域となっており、引き続き観察が必要である。 ブナ個体群は大径木から小径木までは健全に生育しているが、幼木や稚樹があまり見られない状況である。モミ個体群は大径木から稚幼樹まで生育が見られ更新個体も発生していることから、健全に生育しているものと考えられる。

鷹ノ巣山ブナ・モミ希少個体群保護林 位置図



保護林内での 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ★国有林内の動植物の捕獲・採集はできません。 ★国有林内では火気厳禁です。禁煙にご協力ください。 ★自然環境の保護と安全な利用のために、歩道等を外れないようにお願いします。
----------------	--

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。